

發行編輯人 川崎文治 福島縣石城郡平町長橋町廿五番地 發行所 警常新聞社

# 常新新聞

定部金 五圓 廣告費 五圓 印刷費 五圓 郵送料 五圓 電話掛金 五圓 印刷掛金 五圓 印刷費 五圓 印刷掛金 五圓

刊夕日九月七

### 常磐文藝

#### ハンマーの響

鈴木生

炎熱の夏が訪された。ブルジョア階級の遊覧のシオンが訪されたのだ。熱海か逗子か軽井澤かさうした避暑地は数限り無く彼等の訪されることを待ちあぐんで居るだらう、ゆけ熱海に、逗子に、軽井澤に……そしてブルジョアの權威を示せ、華やかな孔雀のやうな淑女達、紳士達、心ゆくまで涼しい緑樹の蔭に、はた白砂青松を縫ふて樂しめ、然し忘れてはならない唯一つのものがのこされてある。逆境と戦ひ日頃生活の爲めに苦められて居る人々の上に尙苦しい炎熱の訪されたことを……

活きなが爲め伸びんが爲には如何なる炎熱をも忍ばなければならぬ。彼等は自己を活かしてゆく上には唯黙々として働き続けなければならぬ。彼等をはしいたげられつゝある憐れなる労働者の群れなのだ。

数千尺の暗黒の地底にヒックハンマーの響、それは活きやうとしてゐる人々の雄々しい叫びの聲なのだ。傾聴せよブルジョア階級の紳士、淑女達。地底にヒックハンマーの響を……

樂し、避暑地の彼方にラヂオで此の雄々しい数千尺の響を……

### 業開婆産

平町田町(呼電話三三三番) 片寄産婆方 東京帝國醫科大學産婆復習科 卒業 鈴木ミエ

○妊婦産前産後御預り致します。○御困りの方には無料でお扱ひ致します。

ニス毛尺着柄新 帶單多博

店服吳屋田龜

### 告廣家貸

裏地番八十町川新町平 裏地地一十三町同 (向宅住家平及建階二) 下越申御記下方御望希御

町川新町平 吉勇野中

### 附和雷同は禁物

田中五郎

米國は昨年排日法を實施以來獨り東洋人のみならず一般外國人に對しても同様な態度をとつてゐると云ふ事であるがこれが眞偽は別として米國のやりやうな事である元來米國は半獨立的な四十八州に依つて組織されて居る國家であつて中央政府は獨斷的行動に出づる事は絶対に出来ない状態である従つて或る法律を制定するに於ても各州の賛否を求め過半数の賛成を得たる場合に於てこれを實現する

ので非常な面倒であるが不思議にも排日法だけは偶然と云ふのか各州一致してこれに賛成を表し僅二名の反對者で全會一致で議會を通過したのである、この點よりしても米國大多數の國民が東洋人に對する心持ちが奈邊に存するかが明かであるかくの如き組織的に實現された排日法に對して一年後の今日一部階級の人々が排日法修正運動を起した所で燒石に水を注ぐが如きもので何等痛痒を感じたものではない最近又も日本人の既得せる市民權を奪還せんと盛んに策を廻して居ると云ふことであるがこれ

は今後問題として大に注目すべきことである、要するに米國は米領土の邦人初め東洋人の排斥を行ひながら一方東洋方面に盛んに利權漁りを行つてゐる現状を観察するに實に油斷は大敵である今度の支那の事件でも餘り關係なき米國が乗出して支那國際會議の必要を宣傳して居るが實に利益を得の巧妙なるには驚かざるを得ない我々は支那の問題を別として東洋否アア民族の結束を計る意味に於て附和雷同は禁物でこの際慎重な態度で善處する事を希望する

### 内科

平町紺屋町 藤沼醫院 電話 五〇七番

### 小兒科

梅毒科 (需應院入)

### 牛ト食糧問題

米食ノ大和民族ハ食糧難ニ陥ル 食糧ヲ水田ニノミ求ムルハ今ヤ不可ナリ 範ヲ陸田國ニ探レ且ツ盛ンニ牛ヲ養ヘ 而シテ肉ト乳トヲ食用セヨ 肉ハ草ニ在リ藁桿ニ在リ

牛二九八 三一三三屋 電話三三三番

### 眞に是れ鬼に金棒!

耐火耐震耐久力の絶大なる 日本コンクリート鐵網

拔群優秀なる斯界の權威

磐城セメントを推奨す

最も經濟的に然も超越せる無比の良材

（施工説明書を進呈致します）

特約代理店 平町五丁目 久釜屋商店 電話 九番 一三九番

### 小集募

年齢十五、六歳酒店希望の小店員至急募集します

「姓名在社」

不景氣の切り抜け策とし一圓の元金で最も正確有利な復興債券と勸業債券御買入れ方法の御相談に應じます

（申込次第説明書進呈）

タツタ一圓で一握り五千兩

老若男女不問 募集員招聘

日本勸業銀行 債券 取扱店 東北商行 平町南町電話 四三九

### 丸登式店

平町田町 電話三三三番 川添房二郎

### 株式賣買中値

電話に金融 致し

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五三・五
平銀行	五〇〇	六八・〇
同新	一一・五	一七・五
磐城銀行	一一・五	一〇・五
磐城銀行	五〇・〇	四二・〇
磐城銀行	三三・〇	二八・〇
田村實業	一一・五	一一・五
四倉銀行	一七・五	一七・五
農工銀行	二〇・〇	二五・〇
同新	一一・〇	一八・五
同新	五〇・〇	五二・五
同新	一一・五	一四・五
七七銀行	一一・五	九・〇
東部電力	五〇・〇	四八・〇
同新	二五・〇	二二・五
只見川電	一一・五	七・五
植田水電	一一・五	一六・五
二本松電	一一・五	一四・五
磐城製菓	一一・五	一六・〇
磐城製菓	一一・五	一・五
磐城製菓	一一・五	一三・五
植田物産	三〇・〇	二六・五
平製水	二五・〇	一八・〇
好間軌道	五〇・〇	二五・〇
入山新	三三・五	一四・〇
小田炭礦	二五・〇	七・〇
磐城炭礦	五〇・〇	四一・〇
同新	二二・五	一八・〇
同新	五〇・〇	六〇・〇
同新	三三・〇	四〇・〇
平運送	一一・五	六・五

# 遠く合衆國の兒童から 平町の少年赤十字團へ

## 好意をこめた贈物

可憐な兒童から兒童への小さな贈物はやがて國際的友好の端となることを標語として居る日本赤十字少年團では海外兒童等と手紙の往復に生活資料の交換をして居るが八日も米同衆國グイデンイリノイスのセントラ

# 愛馬思想の普及と 町發展の一助とし

## 競馬大會を開くこと

### 會長加藤丈夫氏の趣意書

既報十五六の兩日平町警中舊グラウンドに開催される東北競馬大會の會長に推された加藤丈夫氏は左記の如き同會開催の趣意書を各方面に配附する由

現今社會制策の一策として熾に産業界の充實を叫ぶるに當り我が石城郡下に於ける各種産業の最近著しく長足の進歩を見たるは自他共に喜ぶべき現象である殊に近來見る可きものに至りては郡内

## 各所に 充つる産馬

獎勵其の聲である爾來本郡は山に接し海に面し従つて炭礦界並に水産界に於て至大の恩恵に浴じつゝありしも今や財界の不振は斯界に至大の影響を齎し不況其極に達せんとしつゝあるは國家社會の爲め甚だ遺憾とする所である然るに人智日に月に進み一般産業

一端であつた町發展の一助として裨益する所甚大なるを確信し茲に本會を創設したる所以である

# 一部落全滅

## 入遠野被害後報

石城郡入遠野村に降雹あり農作物の被害甚大なるは既記の如くであるが野村郡農業技師が視察して本日歸廳した

## 報告談に 依ると同

村大字西山部落が最も甚だしき被害を蒙り三日午前二時頃の降雹は直徑三寸乃至五寸餘にて岡穂、粟、桑、大豆、小豆、大麦其他總べての農作物は殆んど全滅の觀あり同村にては明日

# 我國現時の經濟?

## 河津博士の講演を聴け

### 專修大學の福島縣人會が 平町に經濟講演會を開く

專修大學福島縣人會は夏季休暇を利用して縣下各地に經濟通俗講演會を巡回開催する計劃にて先づ平町にては



家庭欄

## 切難い食品

カステラ等を切るには庖丁をよく温めて切ります。こうすれば鱈や、鮭も樂に切る事ができます。また卵を

# 急施村會

を招集し同部落政濟に關して熟議する筈であるが郡農會にても早速各種の種子類を提供し其他の善後策を講ずる上に於て種々援助する事になつた由

## 主婦を主とし

# 家庭醫學講習

## 平署管内に

梅雨期も去つて悪疫流行の期節になつたが平署では管内が炭礦所在地である爲め樞村署長も今年は大に警戒せんとて會て試みた事のない家庭醫學講習會を各地に催し家庭の主婦を主として衛生思想を鼓吹すると云ふが講師は縣衛生課から出張を乞ふ筈

# 自働連結機

## 取り付け協議

今回改正された自働連結機を取り付ける爲め來る十七日全國的に貨車の運轉を休止する事は既記の如くである

# 募集

## 文藝其他投稿を募集します

平町にては昨日午前九時鐵道俱樂部に於て水戸運輸事務所長臨席の上茨城縣高萩驛以北の水戸管内各驛長が集合して打合せを爲し更らに本日午前九時から平驛駐在運轉關係者全部が同俱樂部にて連結機の取り付け及び取り扱へに關し協議した由



皮ごと切るには茹でるとき湯に酢を入れて茹で、庖丁にも酢をつけて切ります。また海苔巻を切るには庖丁に酢を付けて切ります。水や湯を切つてもきれませんが、水つぼくなつてその味を悪くします。庖丁は時々砥で錆のつかぬやうに使つた度に水

# 常警片々

## 佐藤平町助役眼を廻す

但し飛行機に同乗して逆轉した殺那

はそれが實現するにまた全國的に失業者が出来る

機械は人間を壓倒し驅逐すけれども心配御無用、汽車が通じて雲助のひばしになつたタメシを知らず

# 平町に 氷店四百軒

## 平署取締方針

其處が夫れ天トウ人を殺さす

この夏を 當こんで一もうけせんとする者が非常に多く現在平町だけでも四百餘軒の氷屋が出来たが

# 兎の耳

八十二歳強盜 八日午前二時頃東京府下淀橋角第三二五麵麴商中村屋事

相馬愛藏方に八十二歳位の老爺忍び入り二階に上つて金品を物色中店員の足を踏んだので眼を覺すと居直り強盜となり、持つて居た扇子を短銃の如く擬して騒ぐと殺すぞと脅迫したが騒ぎ出したので屋根から轉がり落ちるやうに逃走した淀橋署から警官が駆付け追跡取押へ同署門前へ來ると俄かに卒倒したので、警察醫が手當を加へたが口もろく

# 平町人事

△坂ノ内一九 深谷伊三郎氏六女